



学力向上をめざして

運動会が終わり、音楽会の練習に力が入ってきた今日この頃ですが、同時に、一年で最も学習に適した時期でもあります。

亀城小学校では、1学期・2学期に全学級で授業を公開し、教師が互いに授業を見合いながら、子どもたちの学力や教師の授業力の向上をめざしています。10・11月はいくつかの学級で、外部から講師をお招きして、研究授業を行いました。



2年松組 図画工作科の授業

工業」の授業を行いました。前時までに学んできた、「ジャスト・イン・タイム」について、その弱点を踏まえた上で、生産に取り入れられている理由を考え、意見交換しました。授業の終わりには、ゲストティーチャーとしてお招きした、豊田自動織機長草工場の長谷川一様から貴重なお話を伺うことができました。

11月11日（金）には、刈谷市教科指導委員の中村



3年梅組 国語科の授業

10月31日（月）には、愛知教育大学副学長の野田敦敬教授、前亀城小学校校長の山田基先生、刈谷市教科指導委員の深田実先生をお招きし、2年松組で図画工作科「うつして みつけて ふたりでつなげて」の授業を行いました。別々に制作した作品をつなげて一つの作品にするために、どのような工夫をしたらよいかを考え、話し合い、表現するという活動にいきいきと取り組んでいました。

11月7日（月）には、同じく山田先生と、刈谷市教科指導委員の田中克典先生をお招きし、5年竹組で社会科「自動



5年竹組 社会科の授業

3年梅組で国語科「サーカスのライオン」の授業を行いました。主人公の「じんぞ」の気持ちの変化を考えて読みながら、「じんぞが金色になった」という表現について話し合いました。

それぞれの授業後には、協議会をもち、授業の中での子どもたちの学びの様子や教師の指導の仕方について話し合うと共に、講師の先生からご指導いただきました。ここで話し合われたこと、ご指導いただいたことをこれからの授業づくりに生かしていきます。



2年生の学習の様子

ご家庭でも話題にさせていただくと学習効果がさらに高まると思います。

バランスのよい食事とは

刈谷市では、例年2年生と5年生が栄養教諭や学校栄養職員から、バランスのよい食事について学習しています。

10月31日（月）には、5年生対象の授業が行われました。子どもたちは、「食事バランスガイド」について説明を受けた後、自分の食生活を振り返りながら、バランスのよい食事にするためにはどうしたらよいか考えました。

11月4日（金）には、2年生の各教室で、その日の給食に出た食材を「食するファイブ」に分けながら、毎日の食事でバランスよく食品を取ることの大切さを学びました。



できたての鬼まんじゅうを味わう

鬼まんじゅう作り

11月1日（火）から4日（金）にかけて、1年生が学級ごとに鬼まんじゅうを作りました。材料のサツマイモは、教材園で栽培し、10月に収穫したものです。

子どもたちは、担任の先生のお話をよく聞き、グループで仲良く協力しながら作り上げていきました。蒸し上がったものを味わう顔は満足げで、「しあわせ」という声があちらこちらから聞こえてきました。

この後、子どもたちは、6年生の教室に向かい、普段お世話になっているお兄さん、お姉さんに鬼まんじゅうをプレゼントしました。



ころんちゃんと一緒に記念撮影

CBCこども音楽コンクール

合唱部は、9月11日（日）に行われたCBCこども音楽コンクール地区予選を経て、重唱部門・合唱部門ともに11月5日（土）に行われた中部日本決勝大会に進みました。

会場のCBCホールは、出場者と観客で超満員で、立ち見のお客さんもたくさん見られました。

重唱部門（出場5校）に出場した4名も、合唱部門（出場10校）の60名も、日頃の練習の成果を発揮し、美しい歌声を響かせました。

結果は、両部門とも優良賞でした。

募金へのご協力を

10月21日（金）に発生した鳥取県中部地震の被災者の方を支援するため、11月16日（水）から18日（金）まで、JRC委員会が募金活動を行います。児童から声の上がった活動です。亀城っ子の温かい気持ちを届けることができるとよいと思います。限られた期間ですが、ご協力をよろしくお願いいたします。